

# 令和 8年度予算見積調書

課室名: こども政策課

担当名: 政策推進担当

内線: 3269

(単位: 千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業		
S219	こどもの声を聴く「埼玉県こども会議」事業				一般会計	民生費	児童福祉費	児童福祉総務費	児童福祉事業費		
事業期間	令和 7年度～	根拠法令	こども基本法第11条			針路	04	子育てに希望が持てる社会の実現		SDGsゴール	5, 10, 11
						分野施策	0403	児童虐待防止・社会的養育の充実		SDGsターゲット	5-5, 10-3, 11-3
1 事業概要 「こども基本法」や「こども大綱」により求められている「こどもの意見の尊重」のため、こどもが県政に対して意見を述べる会議を設置する。  埼玉県こども会議開催事業 4,310千円					5 事業説明 (1) 事業内容 「こども基本法」や「こども大綱」により求められている「こどもの意見の尊重」のため、こどもが県政に対して意見を述べる会議を設置する。  (2) 事業計画 埼玉県こども会議の開催 ・小学生～高校生が県政に対して意見を述べる会議を設置 ・多様な考え方・背景をもつこどもたちを募集し委員を構成(5～6月頃：委員となるこどもの募集・決定) ・「こどもたちの意見を聞きたい取組・事業(意見交換テーマ)」を年間2～3本程度設定 ・会議は現地又はオンラインのハイブリッド方式により開催(7～11月頃：会議開催) ・会議の進行役としてファシリテーターを配置し、こどもたちの意見表明をサポート ・こどもたちからの意見は県施策への反映を検討、会議結果及び反映状況は県HPで公表  (3) 事業効果 こどもたちが発信した意見が県政に反映されるこどもにとって暮らしやすい埼玉の実現 【活動指標(アウトプット)】「埼玉県こども会議」の開催：3回程度/年 【成果指標(アウトカム)】「埼玉県こども会議」へのこどもたちの参加、会議での意見表明：会議へのこどもの参加30名程度  (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 会議開催に当たっては国が派遣する無償のファシリテーターなどを可能な限り活用						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)											
3 地方財政措置の状況 なし											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.2人＝11,400千円											
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比	
決定額	4,310								4,310	△145	
前年額	4,455								4,455		

## 事業内訳書

事業名	こどもの声を聴く「埼玉県こども会議」事業		
単位事業名	埼玉県こども会議開催事業	予算額	4,310千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	4,310	△145	
合計	4,310	△145	

### ○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	10	△15	連絡旅費 10,000円
需用費	100	△130	こどもへの記念品 3,000円×30人 消耗品 10,000円
委託料	4,200	0	会議運営委託 4,200,000円
合計	4,310	△145	